

Nブロック 評定一括マーク請求カード

※現場単位でまとめて1枚のご請求カードでお送り下さい。 ※楷書体でご記入下さい。

■ 施工内容

現場名	
所在地	
施主名	
建築施工業者名	
設備施工業者名	
ご購入店	

■ ご請求枚数 消防(共住区画)評定マーク

- 評定マークは、一つの防火対象物(建築物1棟)に1枚です。
- 共住区画とは、消防法施行令別表第1(5)口項に規定されている「寄宿舎、下宿又は、共同住宅」に適用されています。

KK22-014号(壁)

枚

■ 施工のご確認

本施工手順書に基づき施工完了された事をご確認の上ご署名下さい。



■ 送付先

貴社名		
所属部署		ご担当者様
ご住所 ^{※1}	〒 -	
電話番号	() -	

※1. 施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入下さい。

〈注〉基本的に個別の評定マークは取扱いを行っておりません。
ご必要の場合は「評定マーク請求カード」で弊社確認後の手配となり、実費をご請求させていただきます。

日動電工株式会社

行

※上記枠内に下記の最寄りの営業所名をご記入の上、FAXにてお送り下さい。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 電材営業部(大阪) FAX:06-6351-5757 | <input type="checkbox"/> 札幌営業所(札幌) FAX:011-831-8114 |
| <input type="checkbox"/> 関東営業部(東京) FAX:03-5764-3171 | <input type="checkbox"/> 仙台営業所(仙台) FAX:022-204-7709 |
| <input type="checkbox"/> 中部営業部(名古屋) FAX:052-768-1722 | <input type="checkbox"/> 北関東営業所(埼玉) FAX:048-773-5256 |
| <input type="checkbox"/> 九州営業部(福岡) FAX:092-622-1300 | <input type="checkbox"/> 広島営業所(広島) FAX:082-261-8854 |



給水・給湯、冷温水被覆樹脂管の防火区画貫通部耐火措置工法

Nブロック 被覆樹脂管タイプ 取扱説明書

国土交通大臣認定番号 PS060WL-0354(壁)
PS060WL-0457(壁)
消防共住区画評定番号 KK22-014号(壁)

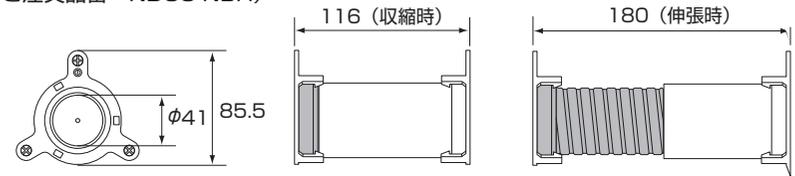
■「消防評定一括マーク」について

Nブロックを使用した防火区画貫通部措置工法は、平成17年消防庁告示第4号に規定する耐火性能を有することを(一財)日本消防設備安全センターにより確認(性能評定)されています。特定共同住宅等の壁(特定共住区画)でのご使用の際は、必ず性能評定品である旨の表示(評定一括マーク又は評定証票)が必要となります。

当社では消防評定一括マークをご用意しておりますので、製品と同封の請求カードに必要な枚数等をご記入の上、当社までFAXにて送付願います。確認の上、折り返しご請求枚数の「評定一括マーク」をお送り致します。

製品情報

製品寸法 (ご注文品番: NDSS-NBH)

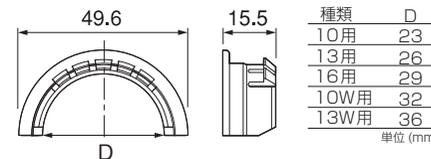


※さや管タイプとは形状が異なりますのでご注意ください。

関連アダプター

被覆樹脂管の外径φ23~41までは、アダプターをご使用ください。

本体1個につき、アダプターは4個必要です。



種類	ご注文品番	適用径	適用被覆樹脂管	
			被覆5mm	被覆10mm
10用	NDSS-NBHA-10	φ23~26	10A	—
13用	NDSS-NBHA-13	φ26~29	13A	—
16用	NDSS-NBHA-16	φ29~32	16A	—
10W用	NDSS-NBHA-10W	φ32~36	—	10A
13W用	NDSS-NBHA-13W	φ36~41	20A	13A

適用区画

コンクリートまたはALCの壁(厚:120~180mm)

適用配管

被覆樹脂管

配管種類	最大配管サイズ	
	被覆厚み 5mm	被覆厚み 10mm
架橋ポリエチレン管 ポリプロピレン管 ポリブテン管 被覆付ポリエチレン被覆金属管	20A	16A

日動電工株式会社

- | | | |
|---|-------------------|------------------|
| 電材営業部 〒530-0043 大阪市北区天満1丁目25番17号 | TEL:06-6358-2201代 | FAX:06-6351-5757 |
| 関東営業部 〒140-0013 東京都品川区南大井5丁目17番9号 黒田電気(株)本社ビル3階 | TEL:03-5764-3222代 | FAX:03-5764-3171 |
| 中部営業部 〒463-0021 名古屋市守山区大森2丁目101番1 | TEL:052-768-1711代 | FAX:052-768-1722 |
| 九州営業部 〒812-0041 福岡市博多区吉塚3丁目18番23号 | TEL:092-622-1333代 | FAX:092-622-1300 |
| 札幌営業所 〒003-0813 札幌市白石区菊水5丁目3条2丁目52番282 | TEL:011-831-8110代 | FAX:011-831-8114 |
| 仙台営業所 〒984-0015 仙台市若林区卸町5丁目2番地8 | TEL:022-204-7707代 | FAX:022-204-7709 |
| 北関東営業所 〒362-0037 埼玉県上尾市上町1丁目4番1号 関東商工会館ビル3階 | TEL:048-773-5255代 | FAX:048-773-5256 |
| 広島営業所 〒732-0053 広島市東区若草町9番7号 三共若草ビル3階 | TEL:082-261-8831代 | FAX:082-261-8854 |

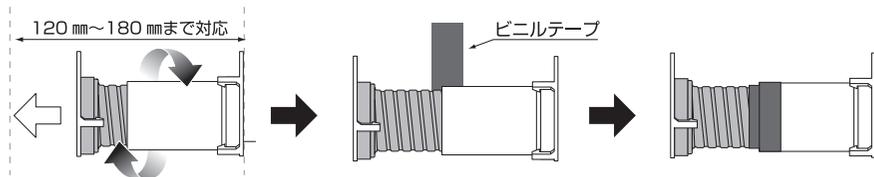
■ 施工方法 【コンクリート打設と同時に施工する場合】

(※: モルタル埋戻しをする場合は、認定・評定書の施工方法をご覧ください。)

1 Nブロックの伸縮

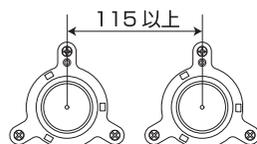
Nブロックを壁厚と同じ幅まで伸ばします。

長さを調整後、長さが変わらない様にビニルテープで固定します。



2 設置間隔

配管サイズ、及び開口部ピッチを考慮して設置して下さい。(国土交通大臣認定及び、消防共住区画評定(住戸と共有部分)における設置間隔は、115mm。住戸と住戸間については消防共住区画評定書をご参照下さい。)



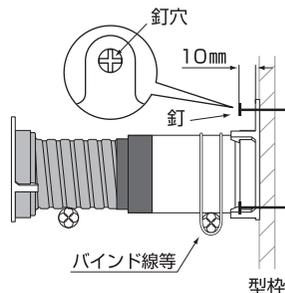
Nブロックの設置

3 Nブロックの設置

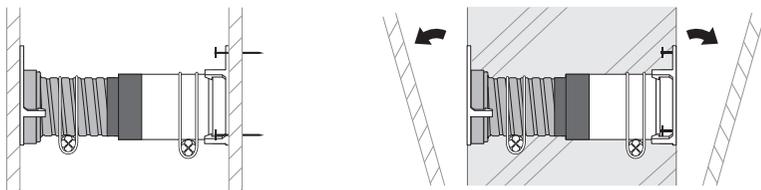
コンパネ等のコンクリート打設用型枠に貫通開口部の位置を決め、鉄筋にバインド線等で仮固定して型枠に釘等で固定します。釘等は10mm程度浮かした状態にして釘穴に打ち込んで下さい。

最後にバインド線を軽く締めます。

! バインド線で固定する際、締めすぎるとNブロックが破損する恐れがあります。



4 反対側のコンクリート打設用型枠を設置します。コンクリートを打設し、乾燥後、型枠を外し壁面とNブロックの間に隙間がないことを確認して下さい。洲等がある場合は、モルタル等で補修して下さい。

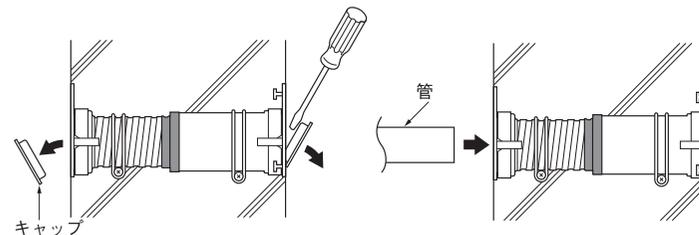


5 配管の設置

Nブロックの被覆樹脂管挿入口にあるキャップ(のろ進入防止用)をドライバーなどの先のものがったもので外します。

被覆樹脂管を配管します。

注) 配管を挿入する際、無理やり押し込んだり、引きずったりすると、被覆を傷つけたり破損する恐れがあります。



6 アダプターの取付

適用径のアダプター(別売)を1セット(4個)用意します。アダプター1個を先にNブロックの受け口に爪がしっかりとかかるまで差込みます。次にもう1個のアダプターが被覆樹脂管の被覆をを挟まないように受け口に差込みます。反対側の受け口も同様の手順で取付けます。

注) アダプター取付け時、取付け後に管を移動すると、被覆を傷つけたり、破損する恐れがあります。管が動かないようにサドル等でしっかりと固定してください。

注) 被覆樹脂管の仕上り外径をご確認のうえ適用径のアダプターをご使用ください。

